

2015年8月3日

報道関係各位

田辺三菱製薬株式会社

**過敏性腸症候群（IBS）の再発症状改善薬**  
**「セレキノン®S」（OTC 医薬品）**  
**8月3日から全国で販売開始**

本プレスリリースのポイント

- ✓ 「セレキノン®S」は、**OTC 医薬品として日本で初めての IBS\*1再発症状改善薬**です。
- ✓ 日本では、軽症の方を含めると**成人の10~15%、約1,200万人**がIBSに罹患していると推計されます。
- ✓ IBSは、腹痛や腹部不快感を伴う下痢や便秘などの便通異常が慢性的に繰り返される疾患です。また、**ストレスによって症状の発現や増悪**がみられ、このような状態が更にストレスとなり、症状悪化のスパイラルに陥り、**QOL（生活の質）が著しく低下**してしまいます。
- ✓ 2014年7月より九州・沖縄地区限定でテスト販売した結果、適正使用の啓発をサポートする体制が確立できましたので、8月3日より販売エリアを全国に拡大いたします。



田辺三菱製薬株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長：三津家 正之、以下「当社」）は、昨年7月より九州・沖縄地区限定でテスト販売してきた「セレキノン®S」（要指導医薬品\*2）について、8月3日より全国で出荷を開始し、順次、薬局・ドラッグストアでの販売を開始いたします。

「セレキノン®S」のテスト販売では、当社の情報提供体制を整え、IBSの再発症状かどうかをチェックするシートを提供するなどして、薬剤師による適正使用の啓発をサポートし、「医療機関への受診勧奨」、「セルフメディケーションの推進」、「生活指導」に貢献してきました。

当社は今後も薬剤師へのサポートやブランドサイトを通じて適正使用のための情報発信を行い、IBS患者さんに対してセルフメディケーションによる新しい治療の選択肢を提供することで、QOLの改善に貢献いたします。

## \*1 IBS、過敏性腸症候群 (Irritable Bowel Syndrome)

IBS は、腸に器質的な病変がないにもかかわらず、ストレスなどの原因により、腹痛や腹部不快感を伴う下痢や便秘などの便通異常が慢性的に繰り返される疾患です。日本では成人の IBS の有病率が 10～15%とされていますが、多くの方が病気であるという認識がないため受診率が低く、繰り返す症状に悩まされています。

当社が行った IBS 患者さんを対象とした調査では、IBS に伴う日常生活への影響として「仕事への悪影響」や「気分が落ち込む」といった回答が上位に挙がっており、QOL の低下が著しい疾患です。

画像出典：

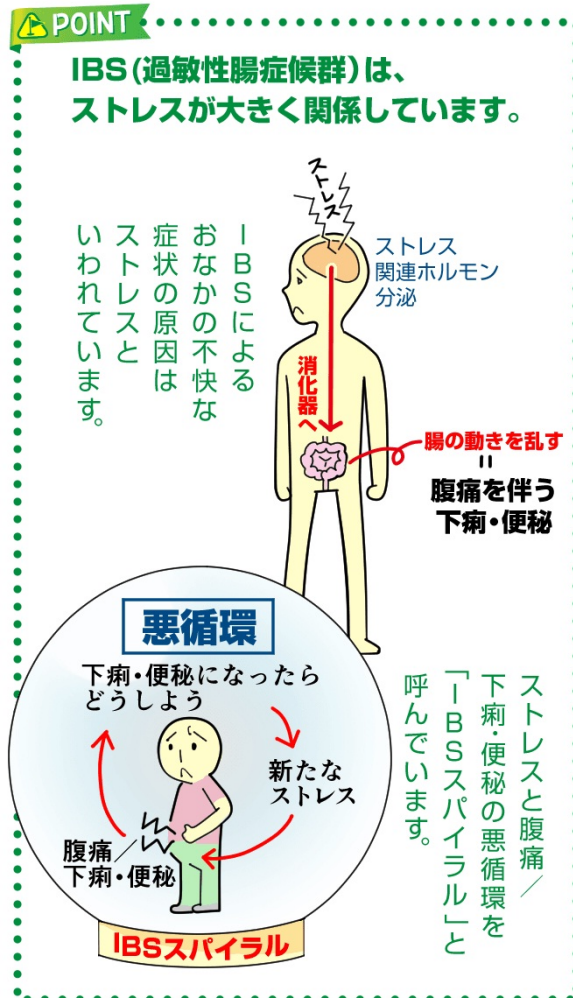
「IBS ってなに？」

まんがでわかる過敏性腸症候群のおはなし」

セレキノン®S ブランドサイト

<http://www.cerekinon.jp/>

※ セレキノン®S ブランドサイトでは、まんがでわかりやすく IBS を解説する上記コンテンツのほか、「IBS の分類」や「日常生活の対処法」など疾患に関する詳しい説明がご覧いただけます。



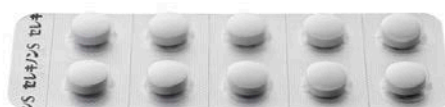
## \*2 要指導医薬品


医療用から一般用に移行して間もない薬は「要指導医薬品」に分類され、発売から原則 3 年間、適正使用のために薬剤師の対面による情報提供や薬学的知見に基づく指導を通じた販売が義務付けられます。

以上

《 本件に関するお問い合わせ先 》  
田辺三菱製薬株式会社 広報部  
TEL : 06-6205-5211 (本社)  
TEL : 03-6748-7664 (東京本社)

## 製品概要



製品名	セレキノン®S
分類・区分	OTC 医薬品・要指導医薬品
容量・価格	20錠・メーカー希望小売価格（税抜）1,780円
成分	1日量：3錠中 トリメブチンマレイン酸塩 300mg
剤形	白色～微黄白色フィルムコーティング錠 直径 8.0mm×厚み 3.5mm 
効能	過敏性腸症候群の次の諸症状の緩和：腹痛又は腹部不快感を伴い、繰り返し又は交互にあらわれる下痢及び便秘（以前に医師の診断・治療を受けた人に限ります。）
用法・用量	次の量を食前又は食後に水又はお湯でかまずに服用してください。 成人（15才以上）、1回1錠、1日3回。 15才未満は服用しないでください。
製造販売元	田辺三菱製薬株式会社
発売日	2015年8月3日（全国発売）
お問い合わせ	製品に関するお問い合わせ先 田辺三菱製薬株式会社「くすり相談センター」 フリーダイヤル 0120-54-7080（弊社営業日 09:00～17:30）

### 【製品特長】

- 「セレキノン®S」は消化管運動調律剤トリメブチンマレイン酸塩を有効成分とし、OTC 医薬品では日本初の過敏性腸症候群（IBS）の再発症状を改善する薬剤です。
- 腸管運動が亢進している時は抑制し、低下している時は亢進させるというユニークな作用で、腸の動きを正常化します。
- 腸管運動を正常化することで、下痢型、便秘型、混合型（下痢と便秘を繰り返す）などのいずれの病型の IBS に対しても効果を発揮します。